患者を生きる

育児と仕事 みんなどうしてる?

イラスト：栗田 亜紀 / The Asahi Shimbun

女子組 読者モニターら 経験や思い語る

進月智美さん

4月、育休からそのまま復職したお母さんもいるのではないでしょうか。私に両立できるのか、そんな不安を抱きながら――。そこで、本紙が「女子組」の読者ら、志願した4人に、仕事と子育てについて経験や思いを語り合ってもらいました。アドバイスをもらったのは、ワークライフバランス・コンサルタントで3人の娘を育てる進月智美さん(38)。女子会では、悩んでいる子育てするヒントがたくさん出ました。(4人は出産月、敬称略)

親・自治体…持ち札が多いと楽

徳島 4月から娘を保育園に。義母がすぐ頼れる距離にいないし、夫の帰りは夜遅い。送り迎えも家事も私がほとんどやらないといけない。職場の人と向け合ってと言われるけれど、どうやれば?

難井 私の場合、初めは自治体のファミリーサポートに相談した。上限に保育園でパパママの面談があり、仲良くなったお母さんとは今も親友。ファミサポも病児保育も使った。でもインフルエンザが流行ると病児保育もダメ。そんなときは職場に頼る、持ち札がいっぱいあると、仕事はしやすいかな。

栗美 会社の制度には頼らずに育休がとれるだけ、いつ復職するのがベストなんだろうと悩む、同僚だけ昇進していって焦るけれど、同じように思うことはできない、もやもやしている。

徳島 娘が2歳になる時に保育園に申し込んだけど、年度途中で無理。その時は私自身も両立の実例ができていなかった。半年たち2人目を考えた今、娘は意思表示もはっきりしてきた。外の世界の刺激を受ける方がこの子にとっていいと。

難井 もう少し育休を取りたいと言う人は多い。私は、保育園でお友達や先生とかかわるのは子どもにはかけがえのないことと思った。私は1人目のときは産後2年、2人目は11カ月、3人目は6カ月で復帰した。でも、人生初年、3、4年仕事を休んでもいいじゃないかという考えもある。よく考えて。

栗美 長女が産まれた前の仕事を辞め、今は非常勤。もう一度バリバリやりたいが、この先子どもができても家庭は導くと疑れない。夫は専業主婦だった義母のように子育てをしてほしいと言う。

雪子 夫の母も専業主婦。夫は何もできない。結婚して3年は家事負担のことでけんかばかり。親しみをあきらめ、自分で効率よくやり、夫がやってくれたらラッキーくらいに割り切った。

難井 夫をどう巻き込むかは問題。私は3人目を妊娠した時「仕事をもっとしたい、あきらめたくない」と言って泣いて努力してくれて、話し合った。いきなり役割分担を決めるよりも、こういう夫婦になりたいねと話してみては。

栗美 仕事を辞めると復職するのは難しい、感じている人のパターンは?

難井 いろいろ動いてアンテナを張っていると、会社が求人前に「こういう人うより自分にできることは何か、それをどれだけ伝えているかが大事。

徳島 自分がいっぱいいっぱいになった時にダンナや娘に当たりたくない。分をどうコントロールすれば?

難井 いつもいいお母さんでいる必要はない。「今日はダメ」という日があっていい。私も、今日は9時に寝ようということがある。私が弱音を吐けたと、夫も子も吐けない。家庭はしんどいことを共有するところでもある。

私は朝4時に起きて、家事や仕事の準備をする。時間の使い方を見直すことが大事。予定は8割しかいれない。関わせている女性はコミュニケーションの取り方、仕事の振り方、進め方がうまいなと見て、TPPならぬT-P-Pを、勝的にはぐる」です。子どもの病気で仕事を休む時に備えて、会社には相談制をすすめています。

栗船 「VERY」のような華やかな性誌を見ていると、夫は格好良く子どもは可愛く、仕事は順調みたいな話が多くて、保育園の時に悩むと落ちこんでしまう。

難井 さらりと両立なんてできないどんな苦労があってどう乗り越えたか、女性たちみんなでもっと分かちていけたらと思う。

役割分担より夫婦の形 話し合う ■ 常にいい母親でなくていい

■ママ記者からひとこと

女子会を企画した3人のお母さん記者からメッセージを――。

◆10年ほど前。仕事しつつ保育園児の息子の世話と家事を1人でこなし、へとへとでした。意外な「難敵」は協力してくれない家族かも。役割分担によく話し合うことをお勧めします。(田中京子・44歳)

◆昨春に仕事復帰。10カ月だった息子がよく発熱し、入院も。復職が早かったのではと落ち込みました。でも今、息子はよく食べよく遊びすっかりたくましく。保育園のおかげです。(十利朋子・37歳)

◆復帰後1カ月。1歳3カ月の息子ともっと一緒にいてやりたいも、会社人として仕事もちゃんとしたい。揺れています。納得の折いのつけどころ、早く見つけたいです。(上原賀子・34